

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成26年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川キララホール	指定管理者	秋川キララホール運営共同事業体
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	生涯学習スポーツ課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	306	306	100.0%	
	延べ利用者数 (人)	63,258	71,513	113.0%	
	事業開催 回数	必須事業 (回) (=主催事業)	7	7	100.0%
		自主事業 (回)	6	6	100.0%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	68,571,000	68,571,000	100.0%
		利用料金収入 (円)	20,100,000	19,165,350	95.4%
		主催事業収入 (円)	11,890,000	7,514,906	63.2%
		自主事業等収入 (円)	13,540,000	9,904,230	73.1%
		共催事業収入 (円)	-	-	-
		その他の収入 (円)	414,000	2,344,415	566.3%
	収入計 (円)		114,515,000	107,499,901	93.9%
	支出	人件費 (円)	41,855,000	33,688,336	80.5%
		施設維持管理費 (円)	30,462,000	28,674,689	94.1%
		運営管理費 (円)	28,620,000	30,049,663	105.0%
		自主事業関係費 (円)	13,578,000	14,513,865	106.9%
		その他の支出 (円)	-	-	-
	支出計 (円)		114,515,000	106,926,553	93.4%
収支 (収入-支出) (円)		0	573,348	- %	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 7月28日から9月3日までの空調機器改修工事期間は、ホール貸出を行わなかったため、上期は29,329人の利用に止まりましたが、下期は計画どおりに開館できた結果、年間を通じた延べ利用者数は、71,513人となり、計画比113.0%となりました。	【事業の実施状況について】 主催事業はクラシック7件、自主事業はジャズ1件、タンゴ1件、演歌1件、落語2件、能舞音楽劇1件を実施しました。まちづくり推進事業としてワンコイン・ランチタイムコンサート1件、エントランスコンサート6件を実施しました。このほか育成支援事業として吹奏楽1件、ワークショップ2件を実施しました。加えて市民参画事業として合唱、アウトリーチ2件を実施しました。	【収支状況について】 事業関係は、多岐にわたる手法で券売に注力したものの、主催事業収入は計画比で63.2%、自主事業等収入は同比73.1%と計画を下回りました。一方で、人件費や光熱水費を中心に経費削減に努めた結果、収支は573,348円の小幅ながら黒字となりました。その他の収入が計画比で566.3%になったのは、友の会会費664,000円、自販機手数料347,895円等の収入があったためです。
---	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 空調機器改修工事の影響で約1ヶ月間貸出しができなかったものの、計画を上回る利用者を獲得できています。引き続き利用者数増加に向けた取組を実施してください。	【事業の実施状況について】 計画どおりに主催・自主事業に取り組んでいるほか、育成支援事業、市民参画事業など積極的に取り組み、実施状況は良好です。今後も継続して事業を実施してください。	【収支状況について】 事業収入が大幅に計画を下回っているため、市民ニーズに基づく魅力的なコンサートの企画・運営や、チケット販売における積極的な広報宣伝活動など、集客に向けた抜本的な対策を講じて下さい。
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	□適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	月報、申請書	○適正 要改善	□適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	□適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	○適正 要改善	□適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正 要改善	□適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正 要改善	□適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正 要改善	□適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	□適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	クレーム処理報告書、アンケート	○適正 要改善	□適正・要改善
	ワンストップサービスの提供等により、施設利用者の満足度向上や利用拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	□適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	□適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正 要改善	□適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正 14人 要改善	□適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	○実施回数2回 適正 要改善	□適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	3人 人員配置計画	○適正 3人 要改善	□適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正 要改善	□適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	□適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	□適正・要改善
事業の取組	主催事業・自主事業等の実施により、文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	市民音楽団体等への支援・育成事業の実施により、音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	市民ボランティア等との協働により音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	市民参画事業（市民合唱団等）の実施により、市民の手による文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
	会員制度等を活用し、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、月報、実地	○適正 要改善	□適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	□適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<ul style="list-style-type: none">・事業の周知について、メールマガジンの発行を1月末から開始したほか、生活協同組合の情報誌に公演情報を定期的に掲載して情報発信の幅を広げました。ブログはアクセス数が少ないため、最低限の更新に止めています。・事業取組の特記事項として、秋川キララホールを拠点に活動していくクラシック音楽演奏家への支援と、その音楽活動による地域還元を目的とする「秋川キララホール レジデンシャル・アーティスト」制度を開始し、アーティスト選出に向け12月に公募を行いました。また、地域に広く開かれたホール運営のために「秋川キララホール サポーターズ倶楽部」を発足し、2月に第1回目の会議を開催し、有識者から幅広くアドバイスを頂戴しました。・まちづくり推進事業の新機軸として、500円で本格的なクラシック音楽を気軽に楽しめる「ワンコイン・ランチタイムコンサート 横坂 源 チェロリサイタル」を開催し、311人のお客さまに鑑賞いただきました。
所管課による所見（指摘事項など）
<ul style="list-style-type: none">・事業の周知について、昨年と比べて様々な広報・宣伝活動に取り組んでいることが伺えます。ただ、ブログによる情報発信は指定管理者からの提案事項であるため、計画的な更新に努め、効果的なチケット販売に結び付くPR活動をお願いします。・事業の実施について、「秋川キララホール レジデンシャル・アーティスト」制度による市内音楽家の育成と音楽活動による地域還元の取組は、大変意欲的であり、文化芸術の振興に努めていることが伺えます。また、「秋川キララホール サポーターズ倶楽部」を設立し、利用者アンケートだけでは得られない幅広い視野や多角的な意見を反映させたホール運営を行っていることが伺えます。今後とも、継続的な取組を期待します。・まちづくり推進事業の新機軸である「ワンコイン・ランチタイムコンサート」により、市民が気軽に音楽鑑賞できる機会を提供するとともに、賑わいのあるまちづくりの推進に努めていることが伺えます。今後とも、費用対効果を見極めながら継続的に取り組むことを期待します。